

「複雑系」とは？

日時：10月15日（火）15：30～17：00

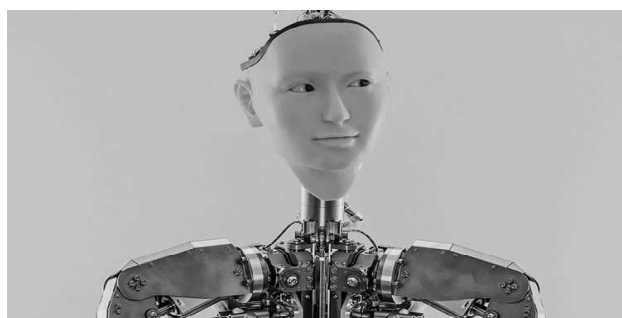
会場：視聴覚教室



いま、アートとサイエンスの垣根は低く、誰もが科学者でありアーティストでなくては成立しない時代となっている。理系と文系の境はとうの昔に消失した。この新しい時代に必要なのは、新しい言葉の創造である。わたしたちに必要なのは、一見無関係と見られるものを見て、経験し、作り、苦しむことだろう。今の時代ほど総合大学であることが求められる時はない。必要なものを必要になったときに勉強するような現場の知恵では追いつかない、本物の基底の知が求められている。今こそ未来圏から吹いてくる透明な風を感じてほしい。（hp より）

池上高志東京大学大学院教授（本校31期卒）

大阪大学の**石黒浩教授のアンドロイド**「オルタ3」の自発運動プログラムを提供、アンドロイドオペラを成功させる



名古屋大学大学院笹原和俊講師

フェイクニュースについての研究で、著書、テレビ出演多数



ビッグデータや計算モデルを使って、人間や社会の「複雑系」について研究しています。この分野には、社会科学の問題意識に加え、数理手法や情報技術が必要なので、文系理系の区別はありません。いろいろな分野の知識を総動員しないと、現代社会の複雑な状況は理解できません。あなたも文系理系にこだわらず、興味のあることはなんでも勉強してください。学んだことは、必ず今後の成長の糧になります。（hp より）